



革のお話とワークショップ つくる責任とつかう責任

テーマ素材 | 革

革製品をテーマにSDGs12番「つくる責任・つかう責任」を考えます。命ある動物たちからもらった素材との向き合い方をレザー製品の作り手である講師から教わります。私たちはどうレザー製品を楽しめばいいのでしょうか？革靴の簡単なメンテナンスを体験できます。今お持ちのアイテムを長く大切に使いましょう。

日にち | 2023年 **3月12日** (日)

時間 | **10:00～12:30**

場所 | かごしま環境未来館 1階リサイクル工房

受講料 | 1人 / **500円**

対象 | 鹿児島市・日置市・いちき串木野市・始良市に住むか、鹿児島市に通勤・通学する高校生以上の人

定員 | 18人程度 (応募者多数の場合は抽選)

準備物 | **※必須アイテム**



- ・お手持ちの革靴・手拭き用タオル・マスク
- ・汚れても良いハンカチ大の布 ×4枚 (着古しのTシャツをカットしたものなどでOK)
- ・汚れても良い服装または作業用エプロン



その他

- ・筆記用具・飲み物
- ・お持ちの方は、シューズキーパーがあると素敵です



RHYTHMOS
HAND CRAFTED LEATHERS



講師

飯伏 正一郎

いぶし しょういちろう

1977年、鹿児島生まれ。照国町にショップと工房を構える、レザーブランド・RHYTHMOS(リユトモス)代表。職人でありデザイナー。2002年より独学でレザーの道へ。オーダーメイド専門の職人を経て2010年より店舗を構え現在に至る。近年では、革をテーマに各種研修会等の講師なども務める。

◆申し込み方法

未来館窓口かホームページの申込フォーム、往復はがき、FAX、Eメールのいずれかに、下記の内容をご記入のうえお申し込みください。(FAXの方は中段の申込書をご利用ください。)

申込締切 3月2日(木) 必着

- ①講座「革のお話しとワークショップ つくる責任とつかう責任 テーマ素材：革(3月12日開催)」
- ②お名前(ふりがな) ③年代 ※参加する方全員のお名前・年代をご記入ください。
- ④託児(6か月～小学2年生) 希望者は子どもの氏名(ふりがな)・性別・年齢
- ⑤郵便番号、住所 ⑥連絡先(電話・FAX) ⑦お持ちの方はEメールアドレス
- ⑧「みらいかん講座・追加募集ご案内メール」の受信希望(Eメールアドレスの記入が必要)

*個人情報適切に管理し、講座目的以外には使用いたしません。

*締め切り後に、当落の通知を差し上げます。

*メールでお申し込みの方は kouza@kagoshima-miraikan.jp からのメールを受信可能に設定してください。

往復ハガキでお申し込みの方は、到着までに時間がかかる場合があります。ご了承ください。

【つくる責任とつかう責任 テーマ素材：革(3/12) 申込書】

FAX 099-806-8000

お名前	(ふりがな) (代)					
	(ふりがな) (代)					
	(ふりがな) (代)					
託児	ふりがな 名前	男 女	年齢	ふりがな 名前	男 女	年齢
住所	〒					
電話番号	「みらいかん講座・追加募集ご案内メール」の受信希望 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 申込済み <input type="checkbox"/> 解除希望					
FAX	* 定員に空きがある講座の追加募集案内をメールさせていただきます。受信を希望される方は、 kouza@kagoshima-miraikan.jp からのメールを受信可能に設定してください。					
Eメール						

◆申し込み・問い合わせ先

〒890-0041
鹿児島市城西2丁目1-5
かごしま環境未来館 担当 さかいだ 境田・もちほら 餅原
TEL 099-806-6600
FAX 099-806-8000
E-mail kouza@kagoshima-miraikan.jp
HP <https://www.kagoshima-miraikan.jp/>

休館日：月曜日
(祝日の場合はその後の最初の平日)
開館時間/9:30~21:00
(日祝日は18:00まで)

携帯電話・スマホからはこちら



◆アクセス方法

最寄りのバス停

新照院、草牟田、原良小前のいずれかのバス停から徒歩約5分、
城西公園前バス停から徒歩約7分

鹿児島中央駅から

徒歩約20分
上記のバス停までの路線バスあり
コミュニティサイクルかごりんのポートあり

※地球環境保全のため、
公共交通機関利用のご協力をお願いいたします。

